

令和6年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和7年4月25日

団体所在地 東京都千代田区神田神保町 2-20
SP 神保町ビル第2ビル4階
団体の名称 株式会社 小学館アカデミー
職・氏名 代表取締役 喜田 力
(施設名 三次市愛光保育所)

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

・草花あそび

・芝滑り

・虫探し

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

・田植え

・砂・泥あそび

・水あそび

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

・自然物を使用した制作物

・菜園活動

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

・コンポスト作り

・雪あそび

・焼きいも大会

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

【虫探し】

暖かくなると自然と子どもたちが虫探しを始めます。友だちとの関わりの中で共通の話題で盛り上がります。様々な気づきをしている場面をみとっています。カマキリや少し大きな虫は掴めないがダンゴムシは指先で優しく掴み、手のひらに乗せることができます。探せばたくさんいるはずですが、1匹のダンゴムシを取り合う真剣な姿が見られます。また慣れてくると、バケツにたくさんのダンゴムシを集めて、大きさを比べたり、見せ合ったり、「土がいるかね?」「葉っぱ食べる?」と友だちと話しあう姿が見られた。室内では絵本や図鑑があることを知らせ、子どもたち同士で生態を調べ話す姿が見られた。「なんって書いてあるの?」と興味を示している。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

【田植え】

園外散歩中、田んぼに水が張っており、おたまじゃくしを発見。田植え前の時期ということもあり、自分たちで「お米が作りたい」という意見から、話し合うきっかけとなった。土づくりから始め、土を足踏みして感触を確かめたり、硬さを確かめたりする姿がみられた。

子どもたちからの発想とどうしたいかを話し合うことで、進めていくうちに脱穀して、炊飯器で炊いて、白ご飯で食べた。「ごはんがあまい」「おいしいで」「あったかい」など、食育に興味をもつ声が多かった。お米にした後は藁で家を作りたいなど、ワクワクするような面白い発想が出てきた。こどもたち

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

【菜園活動】

土に触ることに興味がなかった子どもたちが初めての菜園活動を通して、育てることを楽しみにしたり、食育活動にも繋がり、食べることに興味を沸いてくるようになった。野菜が苦手な子が多いクラスですが、自分たちの手で植える➡育てる➡実がなる➡収穫するを経験することで、一口食べてみよう、自分たちで育てた野菜は「美味しい」と感じるようになった。また、土に触ることで、土の中から幼虫が出てきたり、虫を探したり雑草を抜いたり、関心が持てるようになった。毎日の水やりや観察をすることで大切に育てる気持ちが芽生えていた。次は「トマトが植えたい」「ぼくはじゃがいもが植えたい」など自分たちで進めている。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

【コンポスト作り】

愛光保育所はダンボールコンポストを年長クラスが行っていた。それを引き継ぐ予定だったが、広島県の間伐材を使ったコンポストを導入することになった。みんなでコンポストの箱作りから経験する。雨にも強い“柿渋”も自分たちで塗り、どうなるのか不思議そうな顔をする姿やワクワクしている様子が見られた。

子どもたちから、「コンポストの中に何を入れるの?」「捨てられる野菜をコンポストの中に入れたら、どうなるの?」など子どもたちの疑問を投げかけた。「土の中の小さな虫、微生物に聞いてみよう!」と子どもたちに投げかけた。コンポストに土を入れるのは4月。それまで、楽しみにしている姿が見られる。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について

保育ドキュメンテーションを作成、カンファレンスを毎月実施。

自然と触れ合う子ども達の様子を職員全員で振り返りながら、子ども一人ひとりが自然を楽しみ、自然を通して学びを得る環境、援助について話し合い、資質向上に努めている。

コンポスト研修実施（年3回）

- ・ 地域との関わりについて

地域の方から、種や土、虫などを提供していただいている（毎月）

地域の学生との交流をしながら SDG s を学んでいる（年1回）

- ・ 保護者との関わりについて

参観日等を活用し、保護者の方にも体験していただく機会を設けている（年2回）

- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページや SNS の URL をご記入ください。

U R L	https://hoiku.shoppro.co.jp/hoiku/news/aikou/
-------	---